

獨協大学が主催したSDGsシンポジウムに講師として招かれ本市の取組み等を紹介してきました。その中で、中小企業のSDGsへの取組みとして興味深い事例が発表されたので、本号では、その内容等についてお知らせします。

創業：1946年（S21）  
従業員数：35名  
資本金：3,000万円  
売上高：766百万円  
（2017年度）

埼玉県八潮市に位置する会社です。

獨協大学環境共生研究所  
2018年度シンポジウム

## SDGs 事始め ～みんなはじめは初心者だから～

(株)来ハトメ工業株式会社  
環境管理責任者 石原隆雅

・アルミ電解コンデンサー用ケース  
・リベット、香水瓶等のボタンが主製品です。



### 環境活動レポート

2018年版

〈2017年3月1日～2018年2月28日〉

来ハトメ工業株式会社



### 環境活動と実績

2010年9月 エコ・アクション21認証取得

環境活動のモットー

自主性重視：廃棄物削減等項目ごとに担当者を配置し、担当者が施策を策定し管理・運用

徹底した環境教育：上記担当者が講師となつての定期的な社員への環境教育

丁寧な情報開示：毎年、環境活動レポートを作成・公表

どうせやるならカッコよく、従業員のモチベーション高めるものに。というわけで、全従業員の顔写真を掲載、勿論、法規制遵守状況も丁寧に説明。

第16回（2012年）、第20回（2016年）環境コミュニケーション大賞環境大臣賞を受賞！

その他、多くの受賞歴あり！！

CO<sub>2</sub>や事業系一般廃棄物の排出量は大きく改善しましたが、電力使用量等は基準年度のもの大きく上回っています。

また、生産工程等とあわせ各項目に関する分析を加え、例えば、電気使用量については、生産強化するなか現場対応だけでは困難と判断し、電力調達先を見直すこととしました。

### 環境活動と実績

項目	単位	基準年度	使用(排出)量		基準年比増減 (▲：マイナス)
			基準年度	2017年度	
二酸化炭素排出量	kg-CO <sub>2</sub>	2013年度	326,337	203,224	▲123,113
電力	kWh	2015年度	562,463	700,395	137,932
LPG	kg	2010年度	717	501	▲216
ガソリン	ℓ	2010年度	3,447	2,338	▲1,109
灯油	ℓ	2010年度	1,480	2,030	550
事業系一般廃棄物	kg	2014年度	1,795	1,084	▲711
産業廃棄物(廃ワエス)	kg	2013年度	1,800	1,800	0
紙くず(リサイクル率)	%	2010年度	25.64	44.04	18.4ポイント向上
廃アルミ(有価物)	kg	2010年度	294,600	313,520	18,920
上水	m <sup>3</sup>	2015年度	405	416	11
炭化水素	ℓ	2015年度	12,600	21,600	9,000
潤滑油(ラタック)	ℓ	2010年度	28,018	34,000	5,982
グリーン調達率	%	2010年度	57.12	81.49	24.3ポイント向上

表中赤太字の項目は、基準年度より増加(悪化)している項目を表します。

### SDGs 事始めに向けて

現状	方針等
エコ活動8年	活動への理解は得られやすい?
中小企業	やさしい、低コストが必須
外国人多い	丁寧な説明が必須

SDGsへの取組みは昨年の夏から始めました。その半年前にはSDGsの存在を知り、何から始めるか悶々とした日が続いていたのですが・・・。

ひょんなことから環境省のモデル事業に指定され、本格着手に至りました。

そこで、弊社の現況を分析し方針等を定めた上で、裏面の取組みを始めました。

まずは社員がSDGsを自分事とすることが重要です。

17の目標、169のターゲットといっても分かりませんから、私生活面における環境等に関連する取組みを考えることから始めました。

この取組は、社内外に向けて公表しています。

特に、顔写真付きのページは、環境報告書の看板企画になっています。

訓練(緊急事態の想定)に関するもの			
訓練の内容	SDGs	担当	実施時期
潤滑油漏洩を想定した訓練		山崎 洋幸	年1回

### 八潮市防火安全協会主催消火訓練

本物の火の迫りに消火器1本で立ち向かう超実戦的消火訓練に2017年度も参戦。消火剤まみれになりながらも見事消火成功の来 尊重さん(下写真)。ナイスファイトでした!!



### 3) 緊急事態の対応及び訓練状況の評価

関連SDGs	評価点
(潤滑油漏洩) 	10点
訓練、その他	

計画通り訓練を実行できたので、満点としました。潤滑油漏洩は事故が発生するパターンが多く、様々な想定のある訓練をする必要があります。どのような事態にも対応できるよう、様々な状況での訓練に今後取り組みます。

## SDGs事始め～自分事から～

私生活の面で、環境・経済・社会に関連する目標は何ですか？

- 目標1 自治会活動に参加する。
- 目標2 節電する。

所属 総務課 氏名 ハトメ太郎

- 目標1 自治会活動に参加する。
- 目標2 節電する。

所属 総務課 氏名 ハトメ太郎

期末評価：目標毎に10点満点で自己評価  
次期目標の設定

社内掲示板への掲出、環境報告書に掲載することにより各社員の取組みを公表

	① 40年目	② 代表取締役社長
	③ 地域貢献(環境ボランティア)	
	八潮市の清掃ボランティアを行う。 エコカーへの買い替え。	
	④ コンビニで必ず募金をする。 自宅での太陽光発電。 町内会でのボランティア活動を行う。	
来 昌伸		

するのでしょうか。社員たちが考えたことをSDGsに繋げることができました。

期末には、社員が自分の立てた目標の達成状況を10点満点で自己評価しました。

また、次期目標も設定しましたが、その中には、「家族と一緒に〇〇する」といった嬉しくなるものもありました。

質問!! SDGsをやって、いいことありました?

本日のシンポジウムに招かれるなど、目立つことができました。これは企業イメージの向上やブランド構築に繋がるものです。

今後、SDGsを切り口に社外との関係構築を図りつつ、新たなビジネスチャンスを目指すことを考えています。

## SDGs事始め～企業活動へ～

- 1 環境活動計画をSDGsに紐付け
- 2 環境ファイルの表紙にSDGsアイコンを貼付け
- 3 環境報告書をSDGs対応版に
- 4 各業務をSDGsに紐付け
- 5 SDGsの取組みを点数化し評価

### 2017年度の主な取組、評価、次年度以降の取組内容

2017年度の主な取組	2017年度の主な取組	次年度以降の取組内容
2017年度は、昨年度の取組を踏襲し、デマンドコントロールを最大限に活用する「デマンド重視の取組」を基本とし、更に以下の取組を行いました。	エコ替え調査・提案 関連SDGs	10点(環境教育において実施) デマンド目標達成 関連SDGs
電力事業者の切替(2017年11月～)切替のポイントはズバリ「CO <sub>2</sub> 排出係数ができるだけ小さい事業者」であること。	省エネ診断の受診(2017年12月) 埼玉県プラットフォーム事業の省エネ診断を受診	0点(目標276kWに対し291kW、16kW超過) ピークシフトの実施 関連SDGs
省エネの専門家から、空調機の維持管理方法や断熱対策等、貴重な指摘を多数頂戴しました。	2017年度電力削減活動の評価	10点(屋外休憩等、計画通りに実施) 10点(温度の記録 関連SDGs
	数値目標の達成度 関連SDGs	10点(各担当者共、毎日実施したことを確認)
	10点(環境目標達成率105.85%)	総合評価：8点 生産が好調に推移している昨今、デマンド目標を275kWとするのは無理があると判断し、2018年度は290kWをデマンド目標として、取組を進めることとします。
		電力会社切替によるCO <sub>2</sub> 削減効果については、うらたても楽しみです。

### 来ハトメ環境トピックス2017

#### ② みんなが、SDGsと友達になるために ～私のSDGs～

そもそも、SDGsって何?

2015年9月、ニューヨーク国連本部において開催された「国連持続可能な開発サミット」において、150を超える加盟国首魁の参加の下、その成果文書として、「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」なるものが採択されました。

そのアジェンダにおいて掲げられた、17の目標と169のゴールこそ、「持続可能な開発目標」と日本語訳される、SDGs。

このSDGs、現在、大企業ではほぼ取組みを始めたところが目立つようになっているものの、中小企業となると、まだほとんど取組事例が報告されていないのが現状……。ならば、先駆者になるチャンス!と言わなければならず、無謀にも、SDGsへの取組みを開始した(してしまっ)当社……。

2017年9月のことでした。

どうすれば、SDGsと友達になれる?

そもそも、参考にできる事例も乏しい中、SDGsに取り組んでいる企業は何をしているのかを、まず調べてみることに。

そこで、最も目についたのが、SDGsと自社の活動との紐付け(ひもつけ)：自社の活動を無理やりSDGsの169のゴールに当てはめる(こと)をすること。それ自体は割と簡単な作業だが、これをしたところで、全員にSDGsが浸透し、SDGsで未来を変えるなんてことに発展するはずがない!!という結論に至りました。

では、どうするか――、ズバリ、「会社の活動うんぬんより、まずはSDGsを使って自分自身を変える成功体験を味わうことができれば、必ずSDGsと友達にな

れる!」と考え、まずは、2017年9月19日、「SDGsキックオフミーティング」を全社員対象に行い、SDGsの概要、SDGsへの取組から得られると思われるメリットなどを解説。更にその場で2018年3月までの6ヶ月間における、経済・環境・社会関連の個人目標の設定をお願いし、目標設定後はその達成に向けて個人的に取り組んでもらうことにしたのでした。



SDGsキックオフミーティングの様子

#### これこそが、私のSDGs

こうして集まった目標を見ると、「タバコを減らす」といったものから「外来種の除去に努める」といった崇高なものまで、実に多様。でもそれらの目標全てが、不忠実とSDGsのゴールのいずれかに当てはまってしまう。当社のSDGsは、こんな不思議体験から始まることとなりました。

## Inshizugram 投稿大募集!

SDGs推進企画 静岡フォトコンテスト  
Inshizugram実施中☆  
応募締切  
'19/1/6(日)



QRコード



静岡市 x SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



#### Instagramで投稿してね!

- 【テーマ】SDGs「17の目標」のために、私はこんなことを実践します!
- 【記入事項】①「#いんしず」②「#sdgs」③「私にできるSDGs宣言」をコメントに記入
- (例)「海を守るためにポイ捨てしない!」
- 【応募詳細】市HP「いんしず」で検索

【問合せ】静岡市企画課地方創生推進係  
〒420-8602 静岡市駿河区追手町5-1  
TEL:054-221-1022 FAX:054-221-1295